

文部科学大臣賞 2026年第28回 日本ジュニア管打楽器コンクール 参加要項

ソロ部門／アンサンブル部門
(小学生コース・中学生コース・高校生コース)
ソロ部門の3コースにおいて最も優れた演奏者に文部科学大臣賞を授与



JAPAN JUNIOR WIND AND PERCUSSION COMPETITION

●開催コース

小学生コース／中学生コース／高校生コース

●開催部門

■ソロ部門

フルート・オーボエ・ファゴット・クラリネット・
サクソフォーン・トランペット・ホルン・トロンボーン・
ユーフォニアム・チューバ・パーカッション・マリimba

■アンサンブル部門

木管の部・金管の部・打楽器の部

●予選考会（非公開／音源審査）

2026年2月14日（土）・15日（日）

●本選考会（公開審査）

■ソロ部門

2026年3月23日（月）

フルート・ホルン・トロンボーン

2026年3月24日（火）

トランペット・チューバ・オーボエ・ファゴット

2026年3月25日（水）

クラリネット・サクソフォーン

2026年3月26日（木）

ユーフォニアム・マリimba・パーカッション

■アンサンブル部門

2026年3月27日（金）

打楽器の部・金管の部

2026年3月28日（土）

木管の部

●会場

昭和音楽大学 ユリホール

(神奈川県川崎市麻生区上麻生 1-11-1)

主催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会

後援：文部科学省 文京区 文京区教育委員会 川崎市 一般社団法人日本管打・吹奏楽学会 一般社団法人全日本吹奏楽連盟

北海道吹奏楽連盟 北海道函館地区吹奏楽連盟 北海道日胆地区吹奏楽連盟 北海道札幌地区吹奏楽連盟 北海道旭川地区吹奏楽連盟

北海道名寄地区吹奏楽連盟 北海道北見地区吹奏楽連盟 北海道釧路地区吹奏楽連盟 北海道帯広地区吹奏楽連盟 北海道留萌地区吹奏楽連盟

北海道稚内地区吹奏楽連盟 山形県吹奏楽連盟 福島県吹奏楽連盟 東関東吹奏楽連盟 栃木県吹奏楽連盟 一般社団法人茨城県吹奏楽連盟

千葉県吹奏楽連盟 神奈川県吹奏楽連盟 西関東吹奏楽連盟 新潟県吹奏楽連盟 群馬県吹奏楽連盟 山梨県吹奏楽連盟 埼玉県吹奏楽連盟

東京都小学校吹奏楽連盟 東京都中学校吹奏楽連盟 愛知県吹奏楽連盟 長野県吹奏楽連盟 北陸吹奏楽連盟 石川県吹奏楽連盟

富山県吹奏楽連盟 関西吹奏楽連盟 大阪府吹奏楽連盟 兵庫県吹奏楽連盟 滋賀県吹奏楽連盟 和歌山県吹奏楽連盟 中国吹奏楽連盟

広島県吹奏楽連盟 岡山県吹奏楽連盟 山口県吹奏楽連盟 島根県吹奏楽連盟 四国吹奏楽連盟 香川県吹奏楽連盟 高知県吹奏楽連盟

愛媛県吹奏楽連盟 福岡県吹奏楽連盟 北九州吹奏楽連盟 佐賀県吹奏楽連盟 長崎県吹奏楽連盟 熊本県吹奏楽連盟 鹿児島県吹奏楽連盟

他（順不同）

特別協力：昭和音楽大学 尚美ミュージックカレッジ専門学校

協力：一般社団法人日本フルート協会 日本オーボエ協会 日本ファゴット（バスーン）協会 一般社団法人日本クラリネット協会

一般社団法人日本サクソフォーン協会 日本トランペット協会 日本ホルン協会 日本トロンボーン協会

日本ユーフォニアム・チューバ協会 他（順不同）

協賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン 野中貿易株式会社 株式会社ビュッフェ・クランボン・ジャパン 株式会社ドルチェ楽器

(予定) パール楽器製造株式会社 株式会社こおろぎ社 プレーン株式会社 株式会社フォトライフ 尚美学園大学 他（順不同）

The 28th Japan Junior Wind and Percussion Competition
2026年 第28回日本ジュニア管打楽器コンクール
～明日の時代を担っていく！！～

開催趣旨

日本ジュニア管打楽器コンクールは、管楽器・打楽器分野のジュニアコンクールとして、次の世代である小学生・中学生・高校生のために、豊かな音楽性や演奏技術の更なる向上を育み、将来我が国における管楽器・打楽器分野の発展に貢献する人材の育成を目的としております。

開催コース

小学生コース／中学生コース／高校生コース

開催部門

ソロ部門 フルート・オーボエ・ファゴット・クラリネット・サクソフォーン・トランペット・ホルン・トロンボーン・ユーフォニアム・チューバ・パーカッション・マリンバ
アンサンブル部門 木管の部・金管の部・打楽器の部

選考日程

予選考会 2026年2月14日（土）・15日（日）（非公開／音源審査）

本選考会 ■ソロ部門：（公開審査）
2026年3月23日（月） フルート・ホルン・トロンボーン
2026年3月24日（火） トランペット・チューバ・オーボエ・ファゴット
2026年3月25日（水） クラリネット・サクソフォーン
2026年3月26日（木） ユーフォニアム・マリンバ・パーカッション
■アンサンブル部門：（公開審査）
2026年3月27日（金） 打楽器の部・金管の部
2026年3月28日（土） 木管の部
会場：昭和音楽大学 ユリホール

運営役員

運営統括 石渡 悠史 （一般社団法人日本サクソフォーン協会顧問）
運営委員長 井上 順平 （日本トロンボーン協会顧問）
運営副委員長 高久 進 （武蔵野音楽大学教授）

審査委員

■ソロ部門

フルート

高久 進 (武蔵野音楽大学教授)
榎本 吉雄 (一般社団法人日本フルート協会副理事長)

ファゴット

山上 貴司 (日本ファゴット (バスーン) 協会副会長)
岡本 正之 (東京藝術大学音楽学部准教授)

サクソフォーン

成田 徹 (洗足学園音楽大学講師)
住谷 美帆 (昭和音楽大学講師)

ホルン

山岸 博 (洗足学園音楽大学名誉教授)
飯笹 浩二 (武蔵野音楽大学講師)

ユーフォニアム

露木 薫 (東京音楽大学教授)
大山 智 (尚美ミュージックカレッジ専門学校専任講師)

パーカッション

菅原 淳 (昭和音楽大学客員教授)
吉原 すみれ (武蔵野音楽大学特任教授)

■アンサンブル部門

木管の部

榎本 吉雄 (一般社団法人日本フルート協会副理事長)
佐藤 亮一 (日本オーボエ協会事務局長)
山上 貴司 (日本ファゴット (バスーン) 協会副会長)
角田 晃 (洗足学園音楽大学名誉教授)
東 涼太 (洗足学園音楽大学講師)

打楽器の部

西久保 友広 (読売日本交響楽団)
小川 佳津子 (武蔵野音楽大学講師)

オーボエ

小川 綾子 (日本オーボエ協会常任理事)
佐藤 亮一 (日本オーボエ協会事務局長)

クラリネット

角田 晃 (洗足学園音楽大学名誉教授)
武田 忠善 (国立音楽大学招聘教授)

トランペット

杉本 正毅 (東京音楽大学教授)
宮澤 聡宏 (尚美ミュージックカレッジ専門学校管弦打楽器学科学科長)

トロンボーン

門脇 賀智志 (昭和音楽大学教授)
倉田 寛 (愛知県立芸術大学教授)

テューバ

柏田 良典 (名古屋芸術大学講師)
国木 伸光 (尚美ミュージックカレッジ専門学校講師)

マリンバ

小川 佳津子 (武蔵野音楽大学講師)
神谷 百子 (東京音楽大学教授)

金管の部

宮澤 聡宏 (尚美ミュージックカレッジ専門学校管弦打楽器学科学科長)
飯笹 浩二 (武蔵野音楽大学講師)
門脇 賀智志 (昭和音楽大学教授)
露木 薫 (東京音楽大学教授)
柏田 良典 (名古屋芸術大学講師)

■ソロ部門：参加要項

コース：小学生コース／中学生コース／高校生コース

※受付期間の時点で、小学6年生は小学生コース、中学3年生は中学生コース、高校3年生は高校生コースの参加資格を有しておりますので、予選考会を通過した場合は3月下旬開催の本選考会の参加が可能です。

演奏楽器：フルート・オーボエ・ファゴット・クラリネット・サクソフォーン・トランペット・ホルン・トロンボーン・ユーフォニアム・チューバ・パーカッション・マリンバ

選考方法：各コース・各楽器の部ともに音源（CD）による予選考会を経て、本選考会にて入賞を決定する。

演奏曲目：予選考会・本選考会ともに5分以内の任意の曲。

※演奏時間は演奏を開始した時点から計測を始めます。

予選結果：予選考会に参加された全員に審査結果及び講評用紙が送付されます。

またホームページにて本選考会の出場者及び出演順を発表します。

表彰：本選考会にて入賞した方々には下記の各賞が贈られます。

- ・小学生、中学生、高校生コースのそれぞれにおいて最も優れた演奏者に文部科学大臣賞を授与します。
- ・各コース、各楽器の部の中から優秀な演奏者に金賞・銀賞・銅賞を授与します。

注意事項：予選考会、本選考会ともに同じ曲目で参加すること。

- ・演奏時間を超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
- ・曲のカットについては任意の判断にて行う。但し予選考会、本選考会ともに同じカットであること。
- ・音源（CD）の加工や編集が行われていると判断した場合は失格とし、審査の対象としない。
- ・無伴奏指定以外の伴奏のある楽曲については、予選考会、本選考会ともピアノ伴奏とし必ず伴奏を入れること。
- ・伴奏者は各自で用意すること。
- ・申込後の曲目変更は禁止とする。
- ・旅費、往復交通費、滞在費などは参加者の負担とする。
- ・購入していない楽譜の使用は、著作権上の問題が生じるため使用を禁止とする。
- ・楽譜の使用については参加者、伴奏者ともに紙媒体のみとする。（電子機器類の使用不可）
尚、参加者は伴奏者へ必ず事前に伝えること。
- ・楽曲を編曲する場合は必ず出版社または作曲者から編曲許諾書を取得すること。
- ・演奏する曲目の録音に著作権処理が必要な場合は必ず許諾を得て行うこと。
- ・参加費はいかなる理由があっても返還しない。
- ・予選考会の参加数は非公開とし、審査結果等の問い合わせは一切応じない。

申込方法：参加申込書に必要事項を記入の上、受付期間内に演奏を録音した音源（CD）・振込控のコピーとともに送付先までお送り下さい。

※応募用音源は必ず試聴して、正しく録音されていることを確認して下さい。

※録音は、CD-Rに限る。「オーディオCD」形式で提出のこと。

※応募用音源には必ずコース名、演奏楽器名、氏名をご記入下さい。

受付期間：2026年1月7日（水）～2026年1月30日（金）※当日必着

参加費用：予選考会1名15,000円を2026年1月29日（木）までに下記口座にお振り込み下さい。

振込先／三井住友銀行 小石川支店 普通預金 0249949

公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管打楽器コンクール事務局

※必ず参加者名でお振り込み下さい。

※予選考会を通過した場合、別途本選考会参加費15,000円が必要となります。

■アンサンブル部門：参加要項

コース：小学生コース／中学生コース／高校生コース

※受付期間の時点で、小学6年生は小学生コース、中学3年生は中学生コース、高校3年生は高校生コースの参加資格を有しておりますので、予選考会を通過した場合は3月下旬開催の本選考会の参加が可能です。

編成：木管の部（フルート三重奏、木管五重奏など）・金管の部（トロンボーン四重奏、金管八重奏など）
打楽器の部（打楽器三重奏など）とし、**三重奏から十重奏までの編成**とする。
※混成の場合は要問合せ（基本は人数の多い楽器の部とする）

選考方法：各コース・各編成の部ともに音源（CD）による予選考会を経て、本選考会にて入賞を決定する。

演奏曲目：予選考会・本選考会ともに5分以内の任意の曲。
※演奏時間は演奏を開始した時点から計測を始めます。

予選結果：予選考会に参加された全団体に審査結果及び講評用紙が送付されます。
またホームページにて本選考会の出場団体及び出演順を発表します。

表彰：本選考会にて入賞した団体には下記の各賞が贈られます。
・各コース、各編成の部の中から優秀な団体に金賞・銀賞・銅賞を授与します。

注意事項：
・予選考会、本選考会ともに同じ曲目で参加すること。
・演奏時間を超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
・曲のカットについては任意の判断にて行う。但し予選考会、本選考会ともに同じカットであること。
・音源（CD）の加工や編集が行われていると判断した場合は失格とし、審査の対象としない。
・申込後の曲目変更は禁止とする。
・旅費、往復交通費、滞在費などは参加者の負担とする。
・購入していない楽譜の使用は、著作権上の問題が生じるため使用を禁止とする。
・楽譜の使用については紙媒体のみとする。（電子機器類の使用不可）
・楽曲を編曲する場合は必ず出版社または作曲家から編曲許諾書を取得すること。
・演奏する曲目の録音に著作権処理が必要な場合は必ず許諾を得て行うこと。
・同一学校及び団体による複数の参加を認める。但し1人が複数の団体を掛け持つことは禁止とする。
・団体名が学校名の場合、正式名称での記入をすること。
※木管五重奏、金管八重奏など、編成名のみを団体名として扱わない。
・参加費はいかなる理由があっても返還しない。
・予選考会の参加数は非公開とし、審査結果等の問い合わせは一切応じない。

申込方法：**参加申込書**に必要事項を記入の上、受付期間内に**演奏を録音した音源（CD）・振込控のコピー**とともに送付先までお送り下さい。

※応募用音源は必ず試聴して、正しく録音されていることを確認して下さい。

※録音は、CD-Rに限る。「オーディオCD」形式で提出のこと。

※応募用音源には必ずコース名、団体名、編成名（○○○重奏）をご記入下さい。

受付期間：2026年1月7日（水）～2026年1月30日（金）※当日必着

参加費用：**予選考会1団体15,000円**を2026年1月29日（木）までに下記口座にお振り込み下さい。

振込先／三井住友銀行 小石川支店 普通預金 0249949

公益財団法人日本音楽教育文化振興会 日本管打楽器コンクール事務局

※必ず**団体名**でお振り込み下さい。

※**予選考会を通過した場合、別途本選考会参加費15,000円が必要となります。**

日本ジュニア管打楽器コンクール規約

第一章 総則

(名称)

第1条 このコンクールの名称は「日本ジュニア管打楽器コンクール」と称し、西暦年と通算回数を冠する。略称 JJWPC (Japan Junior Wind and Percussion Competition) と称する。また、このコンクールは毎年開催する。

(主催)

第2条 このコンクールは公益財団法人日本音楽教育文化振興会が主催し、運営本部は公益財団法人日本音楽教育文化振興会事務局に置かれる。また、本コンクール開催並びに参加者の演奏等に関するすべての権利は、公益財団法人日本音楽教育文化振興会に帰属する。

(目的)

第3条 このコンクールは、管打楽器を愛好する小学生・中学生・高校生の方々の豊かな音楽性、更なる技術の向上、また演奏・発表の場として開催するものであり、我が国の教育現場における管打楽器のあり方と、音楽界の更なる啓発と普及に貢献することを目的とする。

(内容)

第4条 このコンクールは、ソロ部門とアンサンブル部門を設置し、小学生コース・中学生コース・高校生コースを設け、ソロ部門は管打楽器の種類に属するフルート・オーボエ・ファゴット・クラリネット・サクソフォーン・トランペット・ホルン・トロンボーン・ユーフォニアム・テューバ・パーカッション・マリンバの12楽器の部、アンサンブル部門は木管の部、金管の部、打楽器の部より開催する。

(運営委員会)

第5条 運営委員長を中心とする運営委員会のもと優れた理念による運営を図り、審査委員の選出の決定・予算等を諮り、責任ある運営を行う。

(審査委員)

第6条 審査委員は、運営委員会で選出された各ソロ部門・各アンサンブル部門の審査委員が厳正な審査を行う。また演奏の審査は運営委員会で定めた審査規定により行う。

第二章 参加及び演奏規定

(参加資格)

第7条 小学校・中学校・高等学校に在籍している児童・生徒とする。ソロ部門及びアンサンブル部門の重複参加を認める。また同小学校・同中学校・同高等学校による同一学校及び団体による複数の参加も認める。(合同による学校の参加も認める)但し、アンサンブル部門において1人が複数の団体を掛け持つことは禁止する。

- 2 受付期間の時点で、小学6年生は小学生コース、中学3年生は中学生コース、高校3年生は高校生コースの参加資格を有する。

(申込方法)

第8条 参加者は参加申込書に規定事項を記入し、音源及び参加費を納入した控えのコピーを添付の上、公益財団法人日本音楽教育文化振興会内 日本ジュニア管打楽器コンクール事務局宛に、期日までに申し込まなければならない。(当日必着)また、納入した参加費はいかなる理由があっても返還しない。

(旅費及び滞在費)

第9条 参加地への往復旅費及び滞在費は参加者の個人負担とする。

(演奏順序)

第10条 演奏の順序は、運営委員会で決定する。

(演奏規定)

第11条 ソロ部門及びアンサンブル部門(小・中・高)は、予選考会・本選考会とも同じ曲目で参加し、演奏時間5分以内の任意の曲(自由曲)を演奏する。

- 2 任意の曲(自由曲)については、演奏時間内に収まるようにする。また申込後の曲目変更は認めないこととする。
- 3 演奏時間を超過した場合は失格とし、審査の対象としない。

(伴奏者)

第12条 ソロ部門の伴奏者は各自で用意する。また、無伴奏指定以外の伴奏のある楽曲については、予選考会・本選考会ともピアノ伴奏とする。

(予選考会)

第13条 予選考会の録音媒体は、CD-Rとする。「オーディオ CD」形式で提出を行う。

- 2 予選考会時に聴くことが出来ない音源については審査の対象としない。
- 3 予選考会終了後、参加者全員に審査結果及び講評用紙を送付する。
- 4 予選考会の参加数は非公開とし、審査結果等に関しては異議申し立ては認められない。

(本選考会)

第14条 アンサンブル部門については、人数の変更及びメンバーの変更は認めない。

- 2 本選考会において審査結果終了後、講評用紙を贈呈する。
- 3 審査結果等に関しては異議申し立ては認められない。

第三章 表彰

(表彰)

第15条 表彰に関しては、本選考会においてソロ部門(12楽器の部)は、小学生コース・中学生コース・高校生コースの中から、優秀な奏者に金賞・銀賞・銅賞を授与する。その際、副賞を贈呈する。

- 2 アンサンブル部門(木管の部・金管の部・打楽器の部)は、小学生コース・中学生コース・高校生コースの中から、優秀な団体に金賞・銀賞・銅賞を授与する。その際、副賞を贈呈する。

(付則)

- 一. 本規約に関し、開催・運営・全てに関わる変更がある場合は、運営委員会に諮り、理事会の了承を得る。
- 一. 開催期間に自然災害(地震・台風等)、感染症の蔓延など不測の事態が発生した場合は、直ちに運営委員会で検討し速やかに対応する。
- 一. 本コンクールに伴う演奏に関わる全ての権利は、主催者の公益財団法人日本音楽教育文化振興会に帰属するものとする。また主催者がこれを利用することについて異議を述べることはできない。
 1. ラジオ、テレビでの放送またはインターネットでの配信等の公衆送信をすること。
 2. 演奏録音・録画物を複製または販売をすること。
 3. 写真を撮影し、その写真を複製すること。またそれらを頒布販売すること。
 4. ホームページ等による紹介。

《お問い合わせ・送付先》

公益財団法人日本音楽教育文化振興会
日本ジュニア管打楽器コンクール事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-15-9
TEL : 03-3814-2977 FAX : 03-3814-3302



ホームページはこちら

URL : <https://jjwpc.jmecps.or.jp/> E-mail : jmecps@jmecps.or.jp

**2026 年 第 28 回日本ジュニア管打楽器コンクール
参加申込書
《アンサンブル部門》**

年 月 日

コ ー ス	小学生 ・ 中学生 ・ 高校生	
ふりがな	編 成	
団 体 名	※学校名を記載の場合は正式名称で記入して下さい。	
団体所在地	〒 ー ※予選考会の結果は団体所在地に送付しますので予めご了承下さい。 都道 府県 Tel: Fax:	
ふりがな	Tel:	
連絡責任者 氏 名	携帯電話: E-mail:	
演 奏 曲 目 (抜粋の場合は、 楽章等も記入の事)	(日本語)	
	(原語)	
作 曲 者	(日本語)	(原語)
編 曲 者	(日本語)	(原語)
出 版 社	(日本語)	(原語)
演 奏 時 間	分 秒	※演奏時間を超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
メンバー表 (例 .Trp.1 山田 太郎 (3年) のように記入)		
1.	2.	
3.	4.	
5.	6.	
7.	8.	
9.	10.	
※必須 本選考会へ選ばれた場合 (いずれかに○印を付けて下さい。)		参加します ・ 参加しません

【アンケート】 この要項の取得方法に○印を付けて下さい。
ホームページ ・ DM ・ 知人から ・ その他 ()